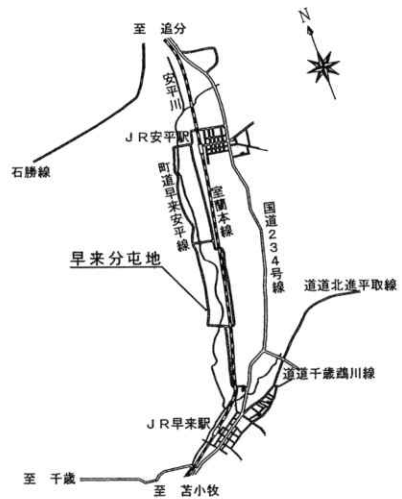


特記仕様書

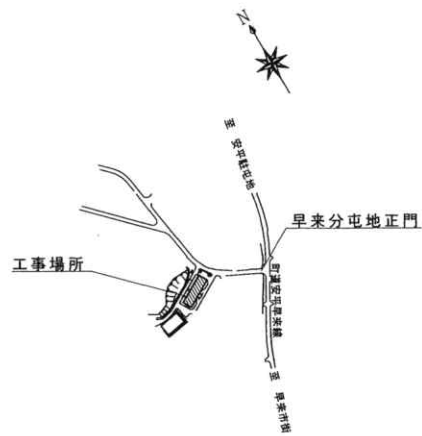
- 1 工 事 名 : 35号隊舎内部改修工事
- 2 施 工 場 所 : 北海道勇払郡安平町東早来 陸上自衛隊早来分屯地
- 3 工 事 概 要 : 間仕切壁新設及び扉移設 1箇所
床タイル張替え、内窓交換及び壁塗装 1部屋
その他付帯工事 1式

章	項 目	事 項
一 般 共 通 事 項	1 総 則	図面及び本仕様書は、陸上自衛隊早来分屯地において実施する「35号隊舎内部改修工事」について、必要な事項を規定する。
	2 施 工	本工事は図面、仕様書によるほか「公共建築工事標準仕様書」「公共建築改修工事標準仕様書」に基づき施工するものとする。
	3 疑 義	本仕様書及び図面に明記のないとき、又は疑いを生じたときは、監督官と協議する。
	4 軽 微 な 変 更	現場の納まり状況により、軽微な変更の必要性が生じたときは、監督官と調整し、その指示により施工する。ただし、請負金額等の変更はしないものとする。
	5 材 料	使用材料は、仮設用資材及び再使用を指定された物を除きすべて新品を使用する。
	6 材 料 検 査	使用材料は、工事現場に搬入後監督官の検査を受け、合格したものを使用する、又品質証明書及び出荷証明書等を提出するものとする。
	7 現 場 管 理	(1) 工事現場は、常に諸器材その他の整理及び清掃を行い、火災等の事故防止に努める。 (2) 出入口及び危険性のある場所には、危険標示等の処置を行う。 (3) 工事現場及び許可された場所以外への無断立入等は、厳禁とする。 (4) その他官側の規則等に従うこと。 (5) 請負者は、工事施工に際し安全管理等について特に注意するものとする。
	8 書 類 手 続	(1) 施工に先立ち、請負者は工程表と共に関係書類を監督官に提出し、承認を得るものとする。 (2) 本工事に必要な書類等は、監督官の指示に従い遅滞なく行うものとする。
	9 工 事 写 真	工事写真は、着工前、竣工及び工事中の隠蔽となる箇所、主要な施工段階施工状況その他監督官の指示する箇所を撮影し、工事写真帳(A4-縦)に整理して監督官へ提出する。
	10 発 生 材	金属くずは、監督官の指示する場所へ集積し、発生材調書を監督官へ提出する。 その他の廃棄物は、産業廃棄物として関係法令に基づき適切に処分し、処分完了後産業廃棄物管理票(マニフェスト)E票の写しを提出する。
	11 跡 片 付 け	工事完了に際しては、工事現場の跡片付け及び清掃を行う。
	12 保 証 期 間	本工事完了後、1年間における施工の不備等による損傷は、請負者の負担として無償にて修復しなければならない。
	13 補 償	本工事において既存の施設等に損傷を与えた場合には、速やかに監督官へ報告する。
	14 そ の 他	施工は、設計図書に示された設備等が、その機能を完全に発揮するよう誠実に施工するものとする。

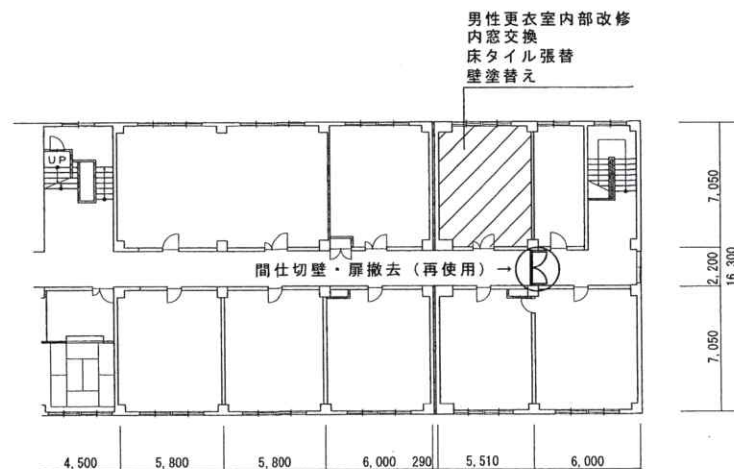
章	項 目	事 項																														
特 記 事 項	「共通事項」																															
	1 仮 設 工 事	建具の移設を実施するにあたり、1日で移設が完了しない場合は廊下に仮設間仕切りを設置し、人の往來を防止すること。																														
	2 消 防 手 続 き	本工事に伴う消防諸手続き(各届出、消防設備試験を含む)は関係法令に基づき実施すること。																														
	「建築工事」																															
	1 内 装 工 事	本工事において使用する材料は下表のとおりとする。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>品 名</th> <th>規 格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>無石綿ケイ酸カルシウム板</td> <td>t8 ベベルエッジ</td> </tr> <tr> <td>軽量鉄骨壁下地</td> <td>65形、スタッド間隔 ③303、振れ止め間隔 FL+①1.2m</td> </tr> <tr> <td>ビニル床タイル</td> <td>t2.0 t3.0</td> </tr> <tr> <td>ビニル巾木</td> <td>ソフト巾木 H100</td> </tr> </tbody> </table>	品 名	規 格	無石綿ケイ酸カルシウム板	t8 ベベルエッジ	軽量鉄骨壁下地	65形、スタッド間隔 ③303、振れ止め間隔 FL+①1.2m	ビニル床タイル	t2.0 t3.0	ビニル巾木	ソフト巾木 H100																				
	品 名	規 格																														
	無石綿ケイ酸カルシウム板	t8 ベベルエッジ																														
	軽量鉄骨壁下地	65形、スタッド間隔 ③303、振れ止め間隔 FL+①1.2m																														
	ビニル床タイル	t2.0 t3.0																														
	ビニル巾木	ソフト巾木 H100																														
2 塗 装 工 事	本工事において使用する材料は下表のとおりとする。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>塗 料</th> <th>種 別</th> <th>塗 数</th> <th>規 格</th> <th>下 地・素 地</th> <th>適 用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>合成樹脂エマルジョンペイント(EP)</td> <td>B種</td> <td>2回</td> <td>JIS K 5663</td> <td>R B種</td> <td>石こうボード面</td> </tr> <tr> <td>つや有合成樹脂エマルジョンペイント(EP-G)</td> <td>B種</td> <td>2回</td> <td>JIS K 5660</td> <td>B種</td> <td>ケイカル板面</td> </tr> <tr> <td>合成樹脂調合ペイント(SOP)</td> <td>B種</td> <td>2回</td> <td>JIS K 5516</td> <td>R B種</td> <td>建具枠</td> </tr> </tbody> </table>	塗 料	種 別	塗 数	規 格	下 地・素 地	適 用	合成樹脂エマルジョンペイント(EP)	B種	2回	JIS K 5663	R B種	石こうボード面	つや有合成樹脂エマルジョンペイント(EP-G)	B種	2回	JIS K 5660	B種	ケイカル板面	合成樹脂調合ペイント(SOP)	B種	2回	JIS K 5516	R B種	建具枠							
塗 料	種 別	塗 数	規 格	下 地・素 地	適 用																											
合成樹脂エマルジョンペイント(EP)	B種	2回	JIS K 5663	R B種	石こうボード面																											
つや有合成樹脂エマルジョンペイント(EP-G)	B種	2回	JIS K 5660	B種	ケイカル板面																											
合成樹脂調合ペイント(SOP)	B種	2回	JIS K 5516	R B種	建具枠																											
「電気設備工事」																																
1 配 線 工 事	本工事に使用する配線材料等は下表による。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>品 名</th> <th>規 格</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>600Vホリチレン絶縁耐燃性ホリチレンシースケーブル</td> <td>EM-EEF</td> <td>JIS C 3605</td> </tr> <tr> <td>警報用ホリチレン絶縁ビニルシースケーブル</td> <td>EM-AE</td> <td>JCS 4396</td> </tr> <tr> <td>終端抵抗</td> <td>10KΩ</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	品 名	規 格	備 考	600Vホリチレン絶縁耐燃性ホリチレンシースケーブル	EM-EEF	JIS C 3605	警報用ホリチレン絶縁ビニルシースケーブル	EM-AE	JCS 4396	終端抵抗	10KΩ																				
品 名	規 格	備 考																														
600Vホリチレン絶縁耐燃性ホリチレンシースケーブル	EM-EEF	JIS C 3605																														
警報用ホリチレン絶縁ビニルシースケーブル	EM-AE	JCS 4396																														
終端抵抗	10KΩ																															
2 動 作 試 験	配線工事等終了後、自動火災報知設備の動作試験を実施して、正常に作動すること確認すること。																															
<table border="1"> <tr> <td>件 名</td> <td colspan="3">35号隊舎内部改修工事</td> <td>図 番</td> <td>1 / 5</td> </tr> <tr> <td>図 名</td> <td colspan="3">特記仕様書</td> <td>縮 尺</td> <td></td> </tr> <tr> <td>支 処 長</td> <td>総務科長</td> <td>営繕班長</td> <td>電気係長</td> <td>給排水木工係長</td> <td>設 計</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="4">陸上自衛隊早来燃料支処総務科営繕班</td> <td colspan="2">令和 5 年 10 月 30 日</td> </tr> </table>			件 名	35号隊舎内部改修工事			図 番	1 / 5	図 名	特記仕様書			縮 尺		支 処 長	総務科長	営繕班長	電気係長	給排水木工係長	設 計							陸上自衛隊早来燃料支処総務科営繕班				令和 5 年 10 月 30 日	
件 名	35号隊舎内部改修工事			図 番	1 / 5																											
図 名	特記仕様書			縮 尺																												
支 処 長	総務科長	営繕班長	電気係長	給排水木工係長	設 計																											
																																
陸上自衛隊早来燃料支処総務科営繕班				令和 5 年 10 月 30 日																												



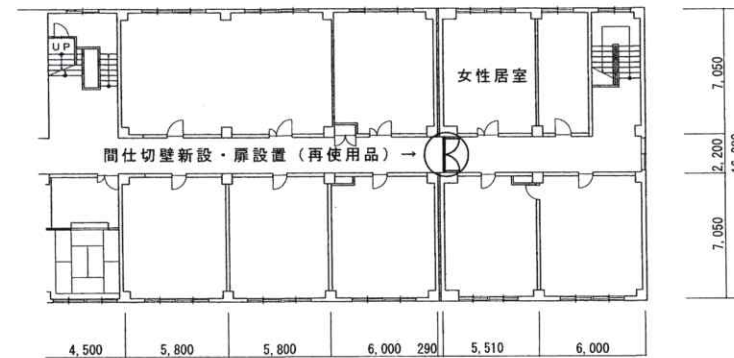
案内図 1:100,000



配置図 1:10,000

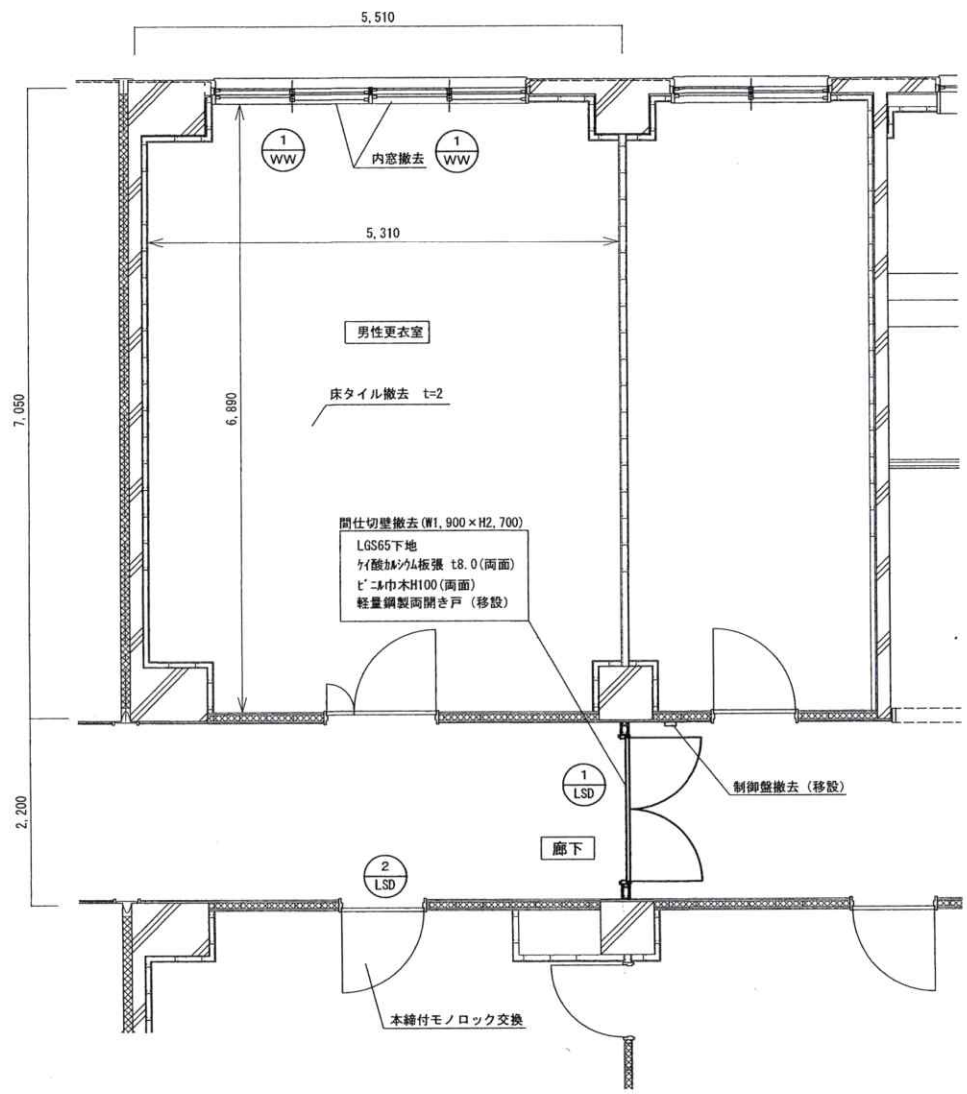


(改修前) 隊舎2階平面図 1/300

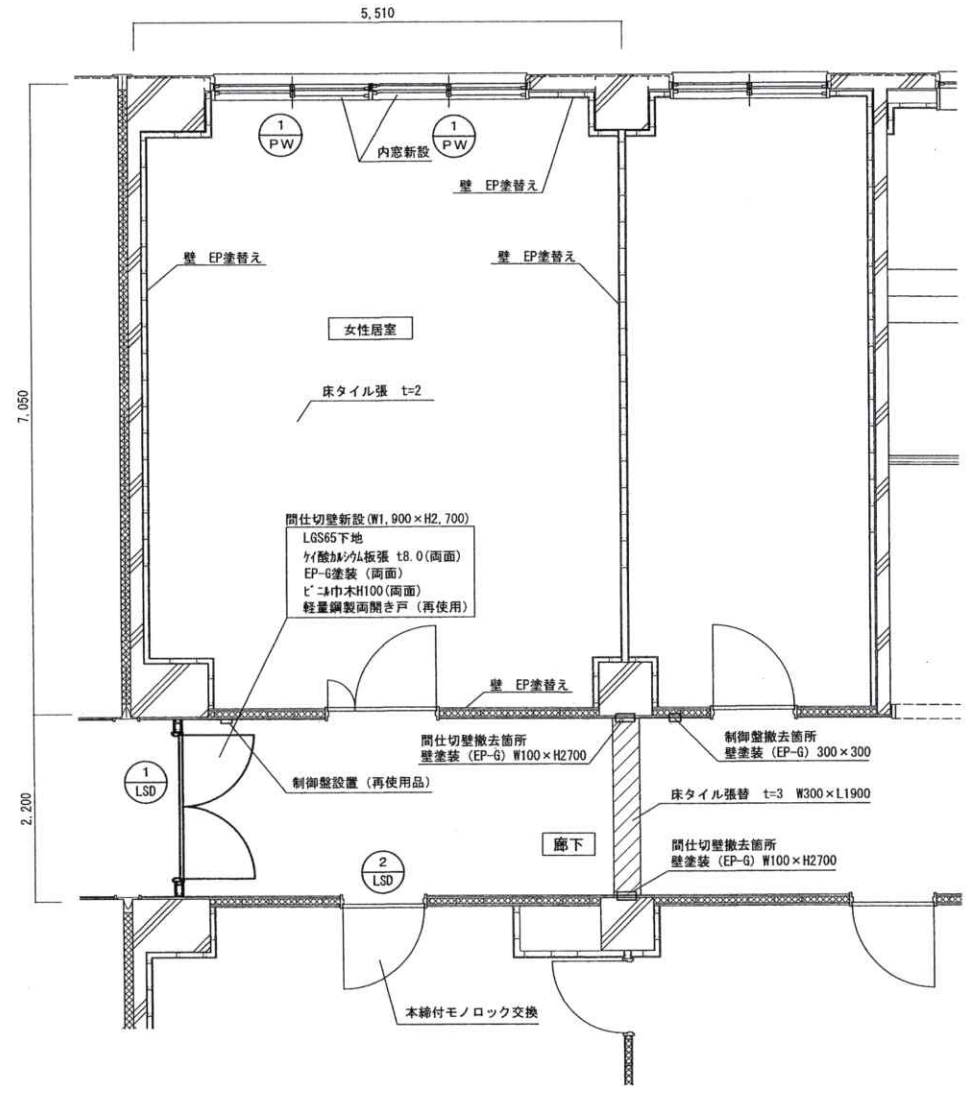


(改修後) 隊舎2階平面図 1/300

件名	35号隊舎内部改修工事	図番	2/5
図名	案内図・配置図・隊舎2階平面図	縮尺	図示
陸上自衛隊早來燃料支処総務科営繕班		令和5年10月30日	



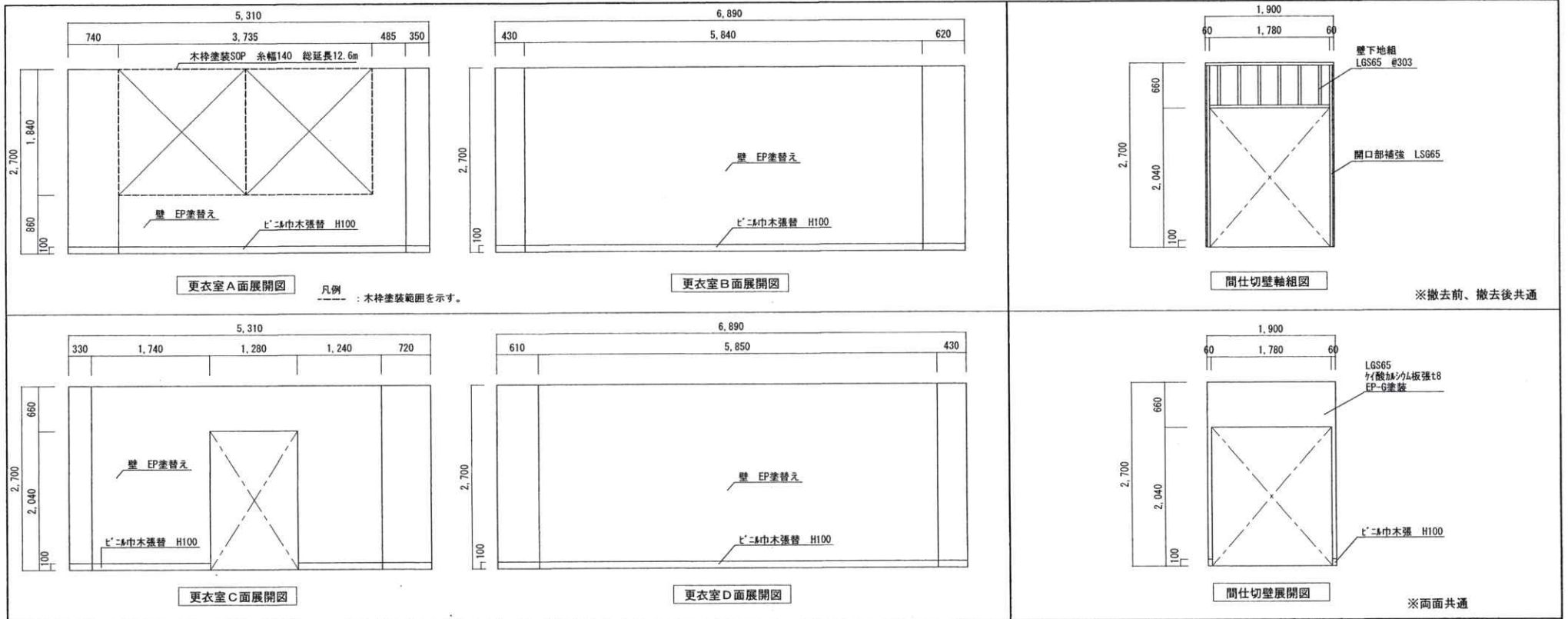
(改修前) 隊舎2階平面図 1/60



(改修後) 隊舎2階平面図 1/60

※ 間仕切壁及び制御盤等撤去後、壁及び天井に穴がある場合は、パテ埋め又は専用の補修資材を用いて穴をふさいだ後、塗装補修をするものとする。

件名	35号隊舎内部改修工事	図番	3/5
図名	隊舎2階平面図	縮尺	図示
陸上自衛隊早来燃料支処総務科営繕班		令和5年10月30日	



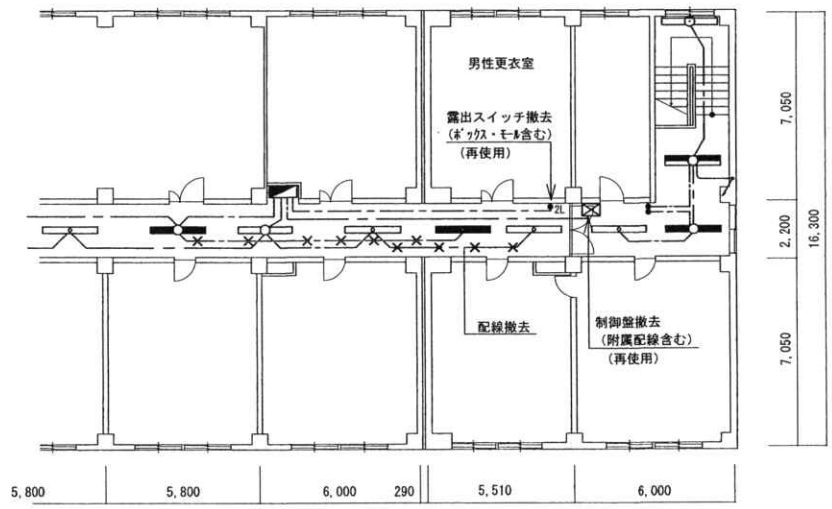
※撤去前、撤去後共通

※両面共通

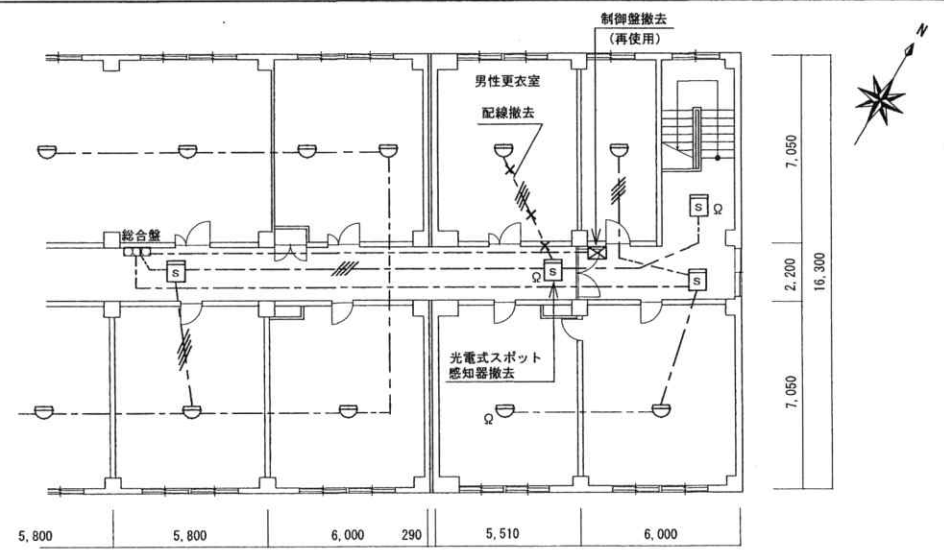
符号・名称	① LSD 軽量鋼製両開き戸 (移設) 2階廊下	② LSD 軽量鋼製片開き戸 (改修) 2階廊下	① PW 樹脂製引違い窓 (新設) 2階居室	① WW 木製引違い窓 (撤去) 2階更衣室
形状及び寸法				
数量・見込	1 枠見込 90	1 枠見込 150	2 枠見込 90	2 枠見込 90
材質及び仕上	SOP		樹脂製	-
ガラス	-		FL3+A6+F4	上段FL3、下段F4
建築金物その他	三方枠、ドアフック(ストッ付)、CL-2 電気錠、制御錠、通電丁番等 全て、撤去後使用する。	本枠付モノロック交換 (美和 HMD-1又は同等品) その他既設のまま。	附属金物一式、その他メーカー仕様による 既設木製建具枠全周塗装SOP	

建具表

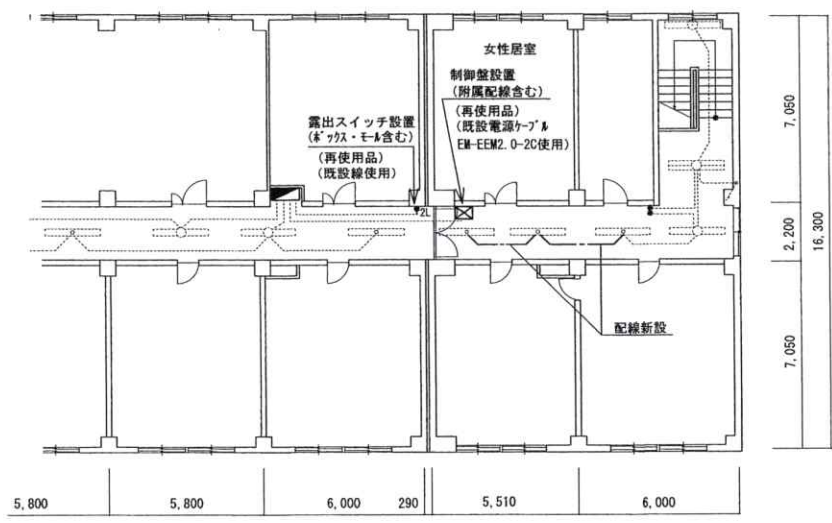
件名	35号隊舎内部改修工事	図番	4 / 5
図名	展開図・軸組図・建具表	縮尺	1/60・1/40
陸上自衛隊早来燃料支処総務科営繕班		令和5年10月30日	



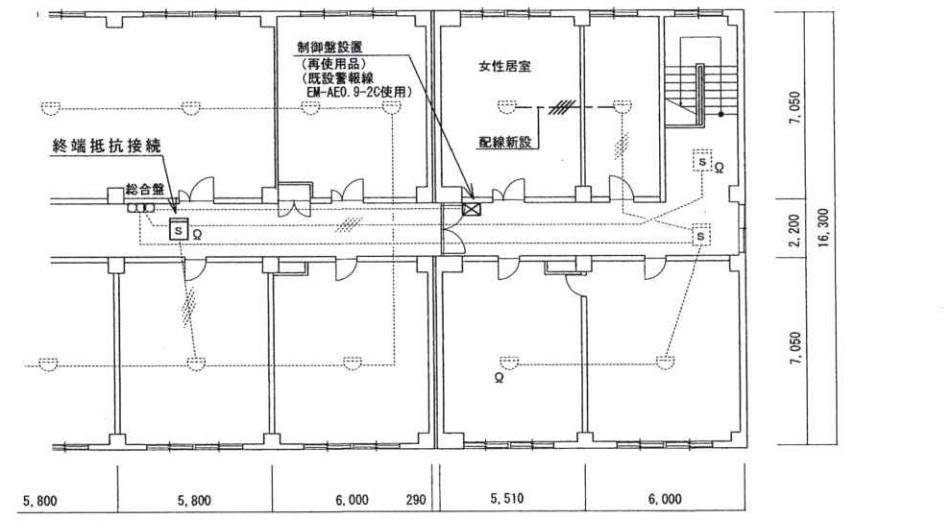
(改修前) 隊舎2階照明配線図



(改修前) 隊舎2階防災配線図



(改修後) 隊舎2階照明配線図



(改修後) 隊舎2階防災配線図

電気設備器具表

記号	名称	器具型式	数量
---	配線新設	EM-EEF1.6mm-3C (天井内ころがし)	6m
×-×	配線撤去	EM-EEF1.6mm-3C (天井内ころがし)	18m
●2L	スイッチ移設	露出リモコンスイッチ 露出スイッチボックス、約H=1.4m移設含む	1個

防災設備器具表

記号	名称	器具型式	数量
—//—	配線新設	EM-AE0.9mm-4C (天井内ころがし)	5m
×//×	配線撤去	EM-AE0.9mm-4C (天井内ころがし)	5m
Ω	終端抵抗接続	10kΩ	1箇所

※ 露出スイッチ及び感知器等撤去後、壁及び天井に穴がある場合は、パテ埋め又は専用の補修資材を用いて穴をふさいだ後、塗装補修をするものとする。

件名	35号隊舎内部改修工事	図番	5/5
図名	隊舎2階照明配線図・防災配線図	縮尺	1/200